



# 小さなことから一歩ずつ ～健康経営の取組事例紹介～③

政府が提唱する「働き方改革」とともに注目されている「健康経営」。経営者が従業員とのコミュニケーションを密に図り、従業員の健康の維持・増進を実現するとともに生産性向上を目指し、健全な経営を維持していく手法で、県内でも複数の企業が取り組み始めている。経済産業省が今年始めた健康経営優良法人認定制度の概要と、同制度の中小規模法人部門に認定された県内企業の中から、地道な取り組みを紹介したい。

## 経産省による健康経営優良法人認定制度

経済産業省は、健康経営の社会への浸透を図るため、優良な健康経営を実践している企業を顕彰する制度づくりにも取り組んできた。

まず、2015年から健康経営銘柄がスタート。東京証券取引所と共同で、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる上場企業を「健康経営銘柄」として選定した。長期的な視点から、企業価値向上を重視する投資家にとって魅力ある企業として紹介し、企業による健康経営の取組を促進している。3回目となる今年「健康経営銘柄2017」として24業種24社が選定されている。

一方、上場企業に限らず、日本健康会議と共同で優良健康経営法人を顕

彰する制度が健康経営優良法人認定制度で、2017年から始まった。健康経営に取り組む優良な法人を見える化し、社会的に評価を受けることができる環境を整備。「大規模法人部門(ホワイト500)」と「中小規模法人部門」がある。

2017年2月に初回となる「健康経営優良法人2017」として、「大規模法人部門」に235法人、「中小規模法人部門」に95法人が認定された。群馬県内では、桐生建設、三幸機械、ソフィア、日本精密測器の4社が認定。「中小規模法人部門」については、一層の健康経営普及促進を図る観点から、8月に223法人の追加認定が行われ、合わせて318法人に。追加認定では、県内から栄運輸、JIMRO、鐵建、本州油化、ミツミが認定され、合計9社となった。

## 鐵建(藤岡市)

### 手厚い検診と残業時間の短縮作戦

2005年に現在地に移転した鐵建の社屋は、鉄骨業界の3Kイメージを覆すようなスタイリッシュなもの。安心と安全を追求する5S活動など働きやすい職場づくりに力を入れている。その一環として、社内に健康保険委員を置き、従業員の健康面の充実を担当する。

健康診断の受診徹底はもちろんのこと、35歳以上の社員にはがん検診の受診料補助、加えて50歳以上には本人の希望する検診の補助を実施し、利用率も高い。その結果によって、検診時の医師から専門医の紹介状を作成してもらうところま

でフォローする。産業医と社員の顔合わせの機会も設け、相談しやすい雰囲気づくりにも努める。

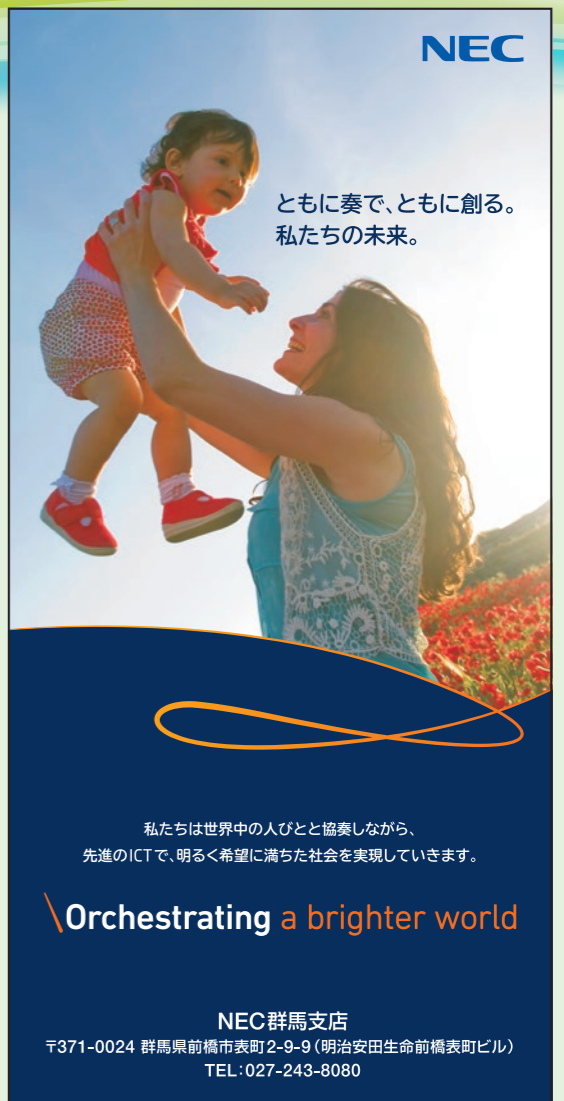
鉄骨業界は需要が旺盛で、業務が忙しい状況が続き、設計担当者を中心に残業が増えがち。同社では、取引先に相談してワークフローの改善を進めるとともに、残業時間をチェックして「注意信号カード」(=写真)「危険信号カード」などを作成し、本人に注意を促すという残業時間短縮作戦を展開。取り組み直後の効果はてきめんに現れ、38%の短縮に成功した。

産休、育休から復帰しやすい環境づくりにも力を入れ、「群馬県いきいきGカンパニー」の

ゴールド認証を獲得している。

こうした施策を続けた結果、高齢化が進む業界にあって、若年層(35歳以下)が53%と、若手・中堅が過半数を占め、新卒採用も好調。20代の既婚・子育て中の社員が多いのが特徴だ。8月には、経済産業省の健康経営優良法人(中小規模法人部門)に認定された。

注意信号！残業時間	
労働基準監督署への届出書類	様
1日	5時間以内
1ヶ月	42時間以内
1ヶ月	70時間以内(繁忙期のヶ月以内)
平成28年 月 日 現在 (残日数 4日です。)	
★ 貴方の今までの残業時間は	42 時間 です。
★ 今月の有給取得時間は	0 を差し引くと 42 時間 です。
★ 今月、残業できる時間は、	
★ 上限時間50時間までに あと	8 時間 です。
★ 42時間までに あと	0 時間 です。
★ 4月からの貴方の残業時間は、42時間を超える月が	
4ヶ月で、残り	2 ヶ月です。



私たちは世界中の人びとと協働しながら、先進のICTで、明るく希望に満ちた社会を実現していきます。

Orchestrating a brighter world

NEC群馬支店  
〒371-0024 群馬県前橋市表町2-9-9 (明治安田生命前橋表町ビル)  
TEL: 027-243-8080

わたしたちは、ヘルスケアキャンペーンに参画しています。

主催 上毛新聞社 共催 群馬県、全国健康保険協会 群馬支部 後援 群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会、群馬県中小企業団体中央会、群馬県医師会

特別協賛 アクサ生命保険株式会社 協賛 公益財団法人 群馬県健康づくり財団、群馬トヨタ自動車株式会社、群馬トヨペット株式会社、群馬ヤクルト販売株式会社、NEC (順不同)

※上毛新聞HP内「ヘルスケアキャンペーンページ」(www.jomo-news.co.jp/ad/healthcare/)で、これまでの啓発紙面等、キャンペーン内容をご覧ください。

